

第2回 新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議議事録

- ・ 期 日：令和元年10月15日(火) 午後3時～午後4時30分
- ・ 場 所：江南区役所301会議室
- ・ 委 員：5名出席
- ・ 事務局：4名出席
- ・ 傍聴者なし

開 会 司 会

- 皆さま、お疲れ様です。定刻となりましたので、只今から、第2回新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議を開催いたします。
- 委員の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中、お集まりいただき、厚く御礼申し上げます。
- 本日の司会を務めさせていただきます。宜しく願いいたします。
- まず、本日の会議開催にあたりまして、江南区健康福祉課長より一言ご挨拶申し上げます。
課長挨拶
- 議事に先立ちまして、会議資料の確認をさせていただきます。

先日、会議資料を送付させていただきましたが、みなさまお持ちでしょうか。お持ちでない方がいらっしゃいましたら、こちらに予備がありますので、お声掛けください。

本日の会議資料ですが、
 - 次第
 - 申請者一覧
 - 評価表
 - 申請者提出書類一式となります。

評価表につきましては、事前にお送りしたものと別、右上に委員の皆様の名前が入ったものを用意させていただきましたので、そちらを記入用としてお使いください。

また、第1回評価会議で配布しました資料も併せて使用させていただきます。不足や印刷の不備などはございませんでしょうか。

■ それでは、次第に従いまして、会議を進めさせていただきます。なお、本日の会議につきましては、会議録の作成の都合上、録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいませようをお願いいたします。

■ はじめに、本日の会議の流れについて説明させていただきます。一番上の青い見出しの会議次第をご覧ください。本日の議題としましては、まず、次第3番の選定対象施設の運営状況を改めて説明させていただきます。次に、次第4番の評価項目について説明を行い、その後、次第5番、指定管理者申請者から提出を受けました書類の内容について説明を行います。最後に、次第6番、評価及び意見交換を行っていただき、終了となります。概ね16時半頃の終了を予定しておりますので、宜しくをお願いいたします。なお、指定管理者申請者提出書類の説明についてですが、各施設、同種の施設であり、説明が重複する部分もあるため、効率性の観点からまとめて行うこととさせていただきます。

■ 会議の流れについては以上です。

それでは、会議を進めさせていただきたいと思いますが、以後の進行につきましては、会長にお願いしたいと思っております。会長、お願いいたします。

会 長

■ それでは、次第に従いまして、会議を進めさせていただきます。まず、選定対象施設の管理運営状況について、事務局より説明をお願いいたします。

事 務 局

■ それでは、選定対象施設の管理運営状況についてご説明します。なお、第1回会議でも説明させていただきましたが、評価に関わることでもあるため、簡単にですが改めて説明いたします。第1回評価会議で使用したファイルをご用意ください。

■ まず、概要を簡単にご説明いたします。青色見出し上から6つ目の「事業概要」をご覧ください。老人憩の家の設置目的は「高齢者の健康を保持し、その福祉の増進を図る」ことであり、地域における自治振興や施設運営の効率性の観点から、地元団体が管理運営することが望ましいため、今回も非公募による選定とさせていただきます。

■ 利用時間・管理業務等は記載のとおりです。

■ 次ページ、「施設概要」ですが、江南区は、大江山荘から両川荘まで全部で4施設となっております。いずれも開設から20年以上経過しております。

■ 次ページからは、江南区内4施設の位置図と、施設の平面図になります。

■ 続きまして、施設の利用状況について説明いたします。見出しひとつ飛びまして、青色見出し「利用状況」をご覧ください。

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全市的にも利用者は年々減少傾向にあり、大江山荘と曾野木荘についても減少となっております。一方、大淵荘と両川荘においては利用者数が増加しております。 ■ 開館日数は各憩の家の施設でおおむね同様ですが、平成29年の両川荘は大寒波による水道管の凍結・漏水の工事等のための臨時休館により、開館日数が少なくなっています。 ■ 次ページ、運営経費については、記載のとおりです。 ■ 最後に、現指定期間の評価について説明いたします。青色見出し一つ戻りまして、「評価」をご覧ください。記載のとおり、すべての施設について、概ね適切に管理運営がされております。 ■ また、クラブ活動などの自主事業や地域の活動に対しても、利用促進に努めております。 ■ 次ページからは、施設ごとの評価結果の一覧になります。平成29年度と30年度の2年分ございますので、ご確認ください。 ■ 簡単ではありますが、以上で選定対象施設の管理運営状況について説明を終わります。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ■ ありがとうございます。 ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。
各 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 質問等なし
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 次に、評価項目について、事務局より説明をお願いいたします。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ■ それでは、評価項目についてご説明させていただきます。先日配布いたしました、第2回新潟市江南区老人憩の家評価会議資料 のファイルをご用意ください。青見出し上から3つ目の、「評価表」をご覧ください。 ■ 左から、選定基準・評価項目、評価の視点、評価対象等、それぞれの施設の評価記入欄となっております。評価は適・改のいずれかに○を付けてください。 ■ これから評価項目について説明させていただいた後で、指定管理者申請者から提出された申請書類について説明いたしますので、申請書類をご確認いただく際の参考にしていただければと思います。なお、左から3列目、評価対象等の欄には、評価項目に対応している申請書類を記入させていただきましたので、ご確認ください

さい。申請書類は種類ごとに、赤いインデックスを付けています。

■ それでは、評価項目について、説明いたします。

まず、施設の平等利用の確保についての評価項目です。

一点目が、申請団体の地域への奉仕性からの評価です。老人憩の家は地域密着型の施設であるため、自治振興・施設運営の効率性・地域への奉仕性の観点から、施設の管理運営を担うのに適当な団体であるか、評価していただきます。

二点目が、施設の基本方針に沿って運営されているかどうかです。老人憩の家の果たすべき役割と、設置目的を十分に理解した基本方針となっているかどうか、評価していただきます。

■ 続きまして、施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られているかについての評価項目です。

一点目が、施設の管理体制、従事者の雇用・労働条件および人員配置についての評価です。管理計画が適正かつ的確であるか、適正に管理運営できる組織・人員体制であるか、評価していただきます。

二点目が、利用者ニーズの把握とサービス向上等についての評価項目です。施設の設置目的の達成や利用促進、多世代交流を図るため、また、利用者の要望等を反映させ、サービス向上につながる実現可能な事業の実施が計画されているか、評価していただきます。

三点目が、利用者増加等に対する取り組みです。新規ユーザーやリピーターいずれの利用者にも、快適に施設を利用できるよう十分な配慮がなされているかどうかについて、評価していただきます。

四点目が、予算の適正な執行管理についての取り組みです。経費削減、利用料金の徴収・管理・活用等が適正に行われているか、評価していただきます。

■ 最後に、事業計画に沿った管理を安定して行う能力についての評価項目です。

一点目が、施設の維持管理に関する業務です。施設の管理運営が仕様書や事業計画書及び協定書に基づき適正に行われていたか、評価していただきます。なお、こちらは第1回評価会議で使用しましたファイルの、「指定期間の評価」ページも参照していただければと思います。

二点目が、安全対策や緊急時対応についてです。安全対策に努める計画が示されているか、緊急時の対応が整備されているか、評価していただきます。

三点目が、従事者の資質向上についてです。利用者等からの要望・苦情を受け取るための管理体制が具体的に示されているか、評価していただきます。

四点目が、個人情報保護の取り組みについてです。個人情報の保護に対して高い意識を持ち、適切な取扱いを行えるかどうか、評価していただきます。

■ そして、以上の評価項目を基に、総合評価を出していただきます。

以上で、評価項目についての説明を終わります。

会 長	<ul style="list-style-type: none"> ■ ありがとうございました。 ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。
各 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 質問等なし
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指定管理者申請者提出書類について、事務局より説明をお願いいたします。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指定管理者申請者から提出を受けました書類の内容について、説明させていただきます。 ■ 初めに、青色見出し「申請者一覧」をご覧ください。 ■ 大江山荘・大淵荘については新潟市江南区老人クラブ連合会大江山地区協議会、両川荘・曾野木荘については新潟市江南区老人クラブ連合会曾野木地区協議会が申請者となっております。いずれも現指定管理者団体であり、継続しての指定管理になります。 ■ 続きまして、提出された指定管理者申請者提出書類をご覧くださいと思います。赤色見出しで様式ごとに、大江山荘，大淵荘，両川荘，曾野木荘の順にまとめてありますので、ご確認ください。 ■ まず、赤色見出し「申請書」，「団体概要」をご覧ください。いずれも申請団体の事業目的は老人クラブの充実及び発展を図るとともに、広く老人福祉の向上に寄与することとしています。 ■ 続きまして、「暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書」です。新潟市では、新潟市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等ではない旨の誓約をお願いしています。なお、照会の結果、暴力団等関係者はいませんでした。 ■ 次に、「事業計画書」です。赤色見出し「事業計画」をご覧ください。はじめのページにA3で各施設の事業計画書の内容をまとめた概要一覧がございますので、こちらを基に説明させていただきます。 ■ まず、基本方針は、各施設共通して「地域の高齢者の健康保持，福祉の増進」「利用者の平等利用」「事業計画に沿った適正な管理，地域との交流」です。 ■ 職員配置については、記載の通りです。 ■ 日常業務として、施設の維持管理・運営に関する以下の業務があります。

- 各種自主事業についてですが、すべての老人憩の家で地域の茶の間が実施されています。大江山荘では民踊教室・大正琴などのクラブ活動、大淵荘では民踊教室・カラオケ教室などのクラブ活動、両川荘では将棋クラブ、曾野木荘では民謡教室・レクダンスなどのクラブ活動が行われています。
- 月間業務・年間業務は記載の通りです。
- 管理運営委員会については、年1回以上としています。問題が生じた際などは適宜開催しています。
- 入浴時間等については、記載の通りです。
- 利用者への配慮として、地元施設であることに鑑み、顔のみえる関係づくり、円滑な利用者間関係の醸成に努めます。
- 続きまして、個人情報の保護についてです。個人情報の漏洩防止、守秘義務の遵守を徹底し、退職後も同様とします。
- 事故防止・緊急時の対応については、以下のとおりです。利用者に細心の注意を払い、事故防止に努めます。また、緊急時は速やかに119番通報、AEDの使用などを行い、適切に対処します。
- 要望・苦情対応については、以下の通りです。利用者アンケートで利用者の声を集めるとともに、要望・苦情には適切かつ迅速に対処します。
- また、経費削減として、こまめな消灯、日々の点検により入浴設備の故障がないよう、努めます。
- 利用料金の取扱いについては、以下の通りです。利用料金活用分として、管理人・会計担当の交通費などの管理運営費、消耗品購入のための事務費などに使うほか、大江山荘・大淵荘については利用者懇談会の経費として、曾野木荘についてはクラブ・研修会への補助や、利用者懇談会の経費としても使用します。なお、両川荘は利用人数が少なく、見込まれる利用料金も少額のため、管理運営費・事務費のみとなっています。
- 続きまして、赤色見出し「収支計画」をご覧ください。各施設の収支計画となっております。人件費についてですが、管理人の経験年数により報酬月額が異なるため、各施設で違いが出ていますが、いずれの施設においても、人件費は最低賃金以上を計上しています。なお、他の項目については過去の実績を基に計上しています。

- その次が、利用料金活用分の収支計画となっております。
- 赤色見出し「利用状況」をご覧ください。各施設の利用状況と運営経費になります。
- 赤色見出し「運営状況」からは、各施設のクラブ活動などの運営状況になります。平成29年度、30年度分がありますので、ご確認ください。
- 大江山荘の特徴として、多種多様なクラブ活動があります。民踊教室、フォークダンス教室、箏曲教室といったクラブ活動を月2～3回開催し、毎回10名程度が参加しています。また、落語の口演や利用者懇談会も行っています。こちらの表には入っていませんが、先月には「笑いヨガ」が大江山地域活性化事業として行われていました。
- 大淵荘の特徴も、多種多様なクラブ活動です。民踊教室、レクダンス教室、カラオケ教室といったクラブ活動を月2～3回開催し、毎回10名程度が参加しています。頻度は高くありませんが、茶室の設備を生かした茶道クラブも開催されています。また、多世代交流もちつき大会などの交流事業も開催されています。
- 両川荘は利用者数が少ないこともあり、将棋クラブのみの時期もありましたが、昨年からは地域の茶の間を開催し、毎回20～30名程度参加しています。また、昨年の8月にはAED講習会も実施しました。
- 曾野木荘は民謡教室に力を入れており、毎回7名程度が参加しています。また、毎年9月に行われる民謡教室の発表会兼利用者懇談会はとても盛況で、普段から憩の家を利用している方はもちろん、出演者、出演者の家族なども集まり、100名程度が参加しています。なお、平成30年度は大型台風の接近があり、中止となってしまいました。
- 続きまして、各施設の運営委員会規約、運営委員会名簿は以下の通りです。
- 最後に、赤見出し「サービス規程」をご覧ください。管理人サービス規程についてですが、報酬につきましては、定められた月額賃金が最低賃金を下回る場合には、最低賃金額から逆算した額を月額としています。
- 以上で、指定管理者申請者提出書類についての説明を終わります。ありがとうございました。
- ありがとうございました。
ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。

会 長

各 委 員	■ 質問等なし
会 長	■ それでは、次に評価及び意見交換に移りたいと思います。
	■ まず、評価及び意見交換の手順について、事務局より説明をお願いいたします。
事 務 局	■ それでは、評価及び意見交換の手順について、ご説明します。
	■ 資料「評価表」をご覧ください。先ほども説明させていただきましたが、選定基準・評価項目に基づき、指定管理者の申請内容を評価していただき、その評価を評価表に記入していただきます。評価表は適・改のいずれかに○を付けてください。また、適・改の判断とは別に、ご意見等がある場合は、意見欄に記入をお願いいたします。なお、評価にあたっては、評価対象等の欄に評価項目に対応している申請書類を記入させていただきましたので、ご確認ください。
	■ 評価の記入は、事前にお送りしたものと別に、右上に委員の皆様の名前が入ったものを用意させていただきましたので、そちらを記入用としてお使いください。
	■ 評価表の記入が終わりましたら、評価表を回収して集計し、結果を発表いたします。集計結果発表後、意見交換をしていただき、評価を最終決定させていただく流れとなります。
会 長	■ ありがとうございます。 ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。
委 員	■ 確認ですが、改が多いとだめとかそういったことはないですよね？
事 務 局	■ 改がある場合は、来年4月までに指定管理者と協議し、改善していきます。
会 長	■ それでは、委員の皆さまは、お手元の評価表の記入をお願いいたします。
	記入時間 15分程度
会 長	■ 記入は終わりましたでしょうか。
会 長	■ 各委員記入が終わったようですので、事務局は回収し、集計作業をお願いいたします。各委員におかれましては、しばらくお待ちください。
	事務局集計作業・委員は休憩時間
	■ 集計作業が終了したようですので、集計結果について、事務局より説明をお願い

事務局	<p>いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ それでは、集計結果について、ご説明します。 ■ まず、施設の平等利用の確保についての評価項目はすべて適でした。 ■ 続きまして、施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られているかについての評価項目です。 一点目、二点目はすべて適でした。 三点目、利用者増加等に対する取り組みは、各施設適が4（適の数）、改が1でした。 他の評価項目につきましては、すべて適をいただきました。 ■ また、総合評価につきましても、すべて適をいただきました。 ■ いただいた意見をご紹介します。 ■ 各憩の家につきまして、大江山荘と曾野木荘の利用者は減だったけれども、大淵荘と両川荘は利用者が増えていたとご意見いただきました。 ■ 続きまして、両川荘についてですが、地域の茶の間開催により、利用者増になっていて大変良いことだと思います。引き続きお願いします。とのご意見をいただきました。 ■ 次も両川荘についてです。地域の茶の間などで利用者が増えるといいですね。とご意見をいただきました。 ■ 以上です。ありがとうございました。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ ありがとうございました。 意見交換に移りたいと思います。集計結果や施設の管理運営について、どのようなことでも結構ですので、各委員の専門的な見地からご意見等がございましたら、お願いいたします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用者増加等に対する具体的な取り組みを聞かせてください。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各憩の家において、自主事業などを行うことで利用者増加への取り組みになっていると思っています。例えば両川荘ですと、将棋クラブしかなかったところに地域の茶の間を取り入れたことで、毎回20～30人が参加する事業になっていますので、そういったところで各憩の家の指定管理者、取り組んでいるかと思っています。

事務局	<p>■ 利用者増の取り組みへの補足ですけれども、新顧客を獲得した方がいいのか、既存のリピーター客の維持に努めた方がいいのかということもあるかと思うんですけれども、一般的なマーケティングにおいては新規顧客の獲得は経費がリピーター客の維持に比べて5～6倍かかるという統計もありますので、そのあたりも考慮しながら、また、ライフスタイルの多様化で60歳・70歳の元気な方は色々なところにご自分で行かれたりもしていますから、新規顧客に努めるのか、既存客の維持、それによる口コミなどに期待するのかということも、指定管理者と話し合いながら支援していければと思っています。</p>
委員	<p>■ 人口が減少している中で、ある程度利用者が減っていくのはやむを得ないのかなという認識を持っています。最初に憩の家ができたときの状況からいくと、できた当初から、大江山荘と大淵荘については月1で地域の茶の間を開催しているんですよ。今も継続してやっていますが、そのできた当初に来られた方々は半分ぐらい亡くなられている。けれども、新しい人たちは入ってこない。昔の年寄りと今の年寄りは違う。昔は60歳になったら老人クラブに入るのが当たり前だったけれども、今は60歳で老人クラブに入る人はいない。70歳まで働かなければという人が多い。老人なんだけれども、老人化されていないというか。そういった部分ではすごく難しい時代だと思っている。だから、どんどん来てくれというのではなくて、役所の方をお願いしたいんだけど、仮に少し利用者が減ってしまっても、こういった施設を維持してもらいたい。地域の中では非常に大切な場所ですので、そこを簡単に切るということはしてほしくないんですよ。そういったところも、少し考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>■ 人数だけを増やせばいいということではなくて、今のお年寄りは元気で、車の運転もできる。ちょっといけば日帰り温泉だとか、ランチだとか、そういう楽しみもある中で、人数だけでだめだと考えるのは…。そこにいけば楽しみがあるだとか、企画できたらいいですよ。健康教室だとか、体を動かすだとか、そういったものがあると、色んな人が利用できる気がしますよね。</p>
事務局	<p>■ 確かに、ターゲットをどう明確にしていくのか、ご自身で日帰り温泉に行ける方は、行けるうちは楽しんでいただいて、なかなか行けなくなってきたとき、それでも地域にこういった施設があるよという機能の部分について、大切にしていかなければならないなど、改めて感じました。やはり市は数字を重視してしまうので。</p>
委員	<p>■ 今、ダンスとかカラオケだとか様々なクラブ活動を行っていますけれども、そのクラブ活動自体、固定化されて人数が増えていかないというのがある。そこが増えていけばいいんだけど、なかなか…。</p>
事務局	<p>■ 普通の貸館の公民館、コミセンなどと同じように考えるのは、なかなか難しいん</p>

	<p>だなど改めて思いました。</p>
委員	<p>■ そういったところで、地域の茶の間なんかはボランティアが運営して、ボランティアも施設を使うことになるわけですから、いいのかなと思いました。両川荘なんかは30人くらい来るわけですから、それが月1回でも、継続していくことで、70歳ぐらいの少し若い人も使う機会になるのかなと思いました。</p>
委員	<p>■ そういう認識ができるのがいいですね。</p>
委員	<p>■ 新しく始めたやつですかね？</p>
事務局	<p>■ そうです、ささえあいの仕組み作りの関係で始めたものですね。</p>
事務局	<p>■ 今、新潟市全体で施設の配置の見直しをしていく中で、老朽化していく一方なので。利用者の年齢層を限った建物は、今あるものは維持していただけますけれども、新たに作るというのは、なかなか難しいのかなと。</p>
会長	<p>■ 多世代交流という中で、憩の家なんだけれども、（高齢者）以外の利用も、というところなんですね。</p>
事務局	<p>■ 現在条例上は高齢者に限った施設になっております。誰でも使える施設になると、今利用されている方の、同じ年代だけで過ごせていいという意見もあるでしょうし、狭い施設なので、そこにいろんな世代が常になると、今現在の利用方法が大きく変わりますので、色んなご意見があるのかなと、新潟市はまだ一歩踏み込めていない部分です。ただ、時々イベントとしては、多世代交流もやっていきたいと考えています。</p>
会長	<p>■ 多世代交流というと、今は大淵荘だけですか？他のところもあるんですか？</p>
事務局	<p>■ 大江山荘でも、例えば先月行われた「笑いヨガ」という催しで、赤ちゃんから高齢者でもどなたでもどうぞ、という事業が行われていました。</p>
委員	<p>■ 大江山荘でも大淵荘でもお茶の間は行われていて、大淵荘についてはもちつき大会も開催されているんだけれども、丸山校区については、大江山荘ではなくて、丸山公会堂を使ってるんですね。人数的に丸山の方が多いので。一回だけ大江山荘でやったこともあるんだけれども、蒸したりする場所的な問題だとか、収容人数の関係もあって、ちょっと、となって丸山公会堂を使っているんですね。</p>
事務局	<p>■ 曾野木荘では、発表会に合わせて利用者懇談会という形で、ご家族も含めてどなたでもどうぞという形で来ていただいたり、もちろん地域の茶の間自体がどなたでもどうぞというものではあるので、そういった交流の場で使っていただい</p>

	<p>るかなと思います。</p>
委員	<p>■ (憩の家は) やっばりお風呂がメインなんですよ。</p>
事務局	<p>■ そうですね, お風呂はメインであると思います。</p>
事務局	<p>■ お風呂と言っても, 銭湯とは違うんですよ。洗いに来る場ではなくて, お風呂をきっかけに交流する場所。衛生施設ではないってところはあります。</p>
事務局	<p>■ 憩の家の管理人の方からは, 90歳ぐらいになっても, ここに来るのが楽しみだから頑張って家から出てくるんだよ, とおっしゃる方がいらっしゃるという話も聞きますので, 高齢者の方の閉じこもり防止という観点からも, 地域の大切な施設かなと思っております。</p>
委員	<p>■ 新潟市もお金がない中で, アウトにならないようにしないといけないね。曾野木荘では, カラオケ大会が復活したって話を聞いた。10年やって, 休みに入ってしまった, 今年から復活してみたい。私は老人クラブ関係は年1回の総会と納涼祭だけ出て, あとは出ないからよくわからないんだけど。</p>
委員	<p>■ 現役で元気でいらっしゃるのが一番ですよ。</p>
事務局	<p>■ いただいたご意見と気づいた点と併せて, 今後の憩の家の目指していくものをみんなで共有できるような形で, 進めていきたいと思います。</p>
会長	<p>■ みんなが大切にしている施設ですものね。</p>
事務局	<p>■ この先どうなるかは約束できない部分ですけども, こういった機能は必要なんだなというところで, 新潟市も地域の茶の間を進めていますので。ただ入浴施設を新たに作るの時代的でないのかもしれないなと感じています。</p>
委員	<p>■ これだけ災害があると, いつどこでなにがあるかわからないし, そういった面でも必要性はあるのかもしれないですよ。</p>
事務局	<p>■ 福祉センターが避難所になったときに, お風呂を活用した事例はあります。</p>
会長	<p>■ ありがとうございます。</p> <p>それでは, 最後に, 当評価会議としての評価を最終決定させていただきたいと思えます。集計結果(・改善点)を踏まえ, 当評価会議としては, 各施設, 申請者を指定管理者候補者とすることについて, 適との評価を出したいと思えますが, よろしいでしょうか。</p>

各 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ■ (異議なし)
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ■ それでは、当評価会議としては、各施設、申請者を指定管理者候補者とする ことについて、適との評価を出したいと思います。 なお、委員の皆さまから意見のあった改善事項等については、事務局は、指定 管理者申請者と協議していただければと思います。 ■ では、全ての議事が終了しましたので、事務局に進行をお返しします。
司 会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 皆さま、大変ありがとうございました。 本日、皆さまからいただきました評価とご意見等をもとに、指定管理者候補者 を市として選定させていただきます。なお、選定結果については、後日、市のホ ームページに掲載させていただきますが、来る12月議会の議決を経て、正式に指 定管理者として、指定される運びとなっております。 老人憩の家の管理運営につきましては、市といたしましても、適切な指導など に努めてまいりたいと考えておりますので、今後も委員の皆さまのご協力をお願 い申し上げます。 ■ 以上を持ちまして、第2回新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議を終了 いたします。委員の皆さま、長時間に渡りご協力ありがとうございました。 なお、配布資料はそのまま机の上に置いていかれるようお願いいたします。 お忘れ物のないよう、そしてお気をつけてお帰りください。 本日は、本当にありがとうございました。